

アオナガタマムシ

Agrilus planipennis

兵庫県：要調査

環境省： —

種の概要

体長11.5～15mm程度。体色は金属光沢のある緑色。顔面中央にV字溝を持ち、内側隆線は弱い。明瞭で中央付近まで達する。サワグルミ、シオジなどを食べる。成虫は7月～8月頃に見られる。



写真提供：北山健司

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

宍粟市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | △ | | ○ | | ○ |

特記事項

北海道から本州に分布するが、いずれの地域でも記録は少なく、希少である。その後の調査では、新たな生息地は見つかっていない。

保護上の留意点